

第17回北日本看護学会学術集会

多死時代における

看護学教育と看護実践の創造

宮城大学大和キャンパス全景

会期

2014年 8月30日(土)・31日(日)

会場

宮城大学大和キャンパス

会長

小野幸子(宮城大学看護学部看護学科)

—8月30日(土)—

会長講演

多死時代における看護学教育と
看護実践の創造—老年看護学の立場から—
小野幸子(宮城大学)

教育講演

多死時代に求められる看護
太田喜久子(慶應義塾大学)

特別企画Ⅰ(宮城大学公開講座予定)

自然死のすすめ
中村仁一
(老人ホーム同和園附属診療所)

—8月31日(日)—

特別企画Ⅱ

看護実践におけるアクションリサーチ
筒井真優美(日本赤十字看護大学)

シンポジウム

その人らしく生きることを支える
宮下 光令(東北大学)
伊藤久美子(宮城厚生協会訪問看護
ステーションあゆみ)
小室 智(介護老人保健施設コスモス)

第17回北日本看護学会学術集会事務局 遠藤芳子

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地-1(宮城大学看護学部看護学科内)

専用FAX:022-377-8290

メールアドレス:njans17meeting@njans.net ホームページアドレス:http://www.njans.net